絵画の流れ

具象画

　　描くモチーフが有る絵画

抽象画

　　描く具体的な対象が無い絵画

具象画

写実画

13世紀終わり～16世紀後半　ルネッサンス期

ダ・ヴィンチ　レンブラント　フェルメール等

写真のごとくに描かれた絵画

印象派

19世紀後半　ドガ　ルノアール　モネ　シスレー等

フランスで起こった絵画運動

今までの絵画の価値観を破り、筆のタッチを残し、外光の光、明るさを描いた

キュウビズム

20世紀　セザンヌ　ブラック　ピカソ等

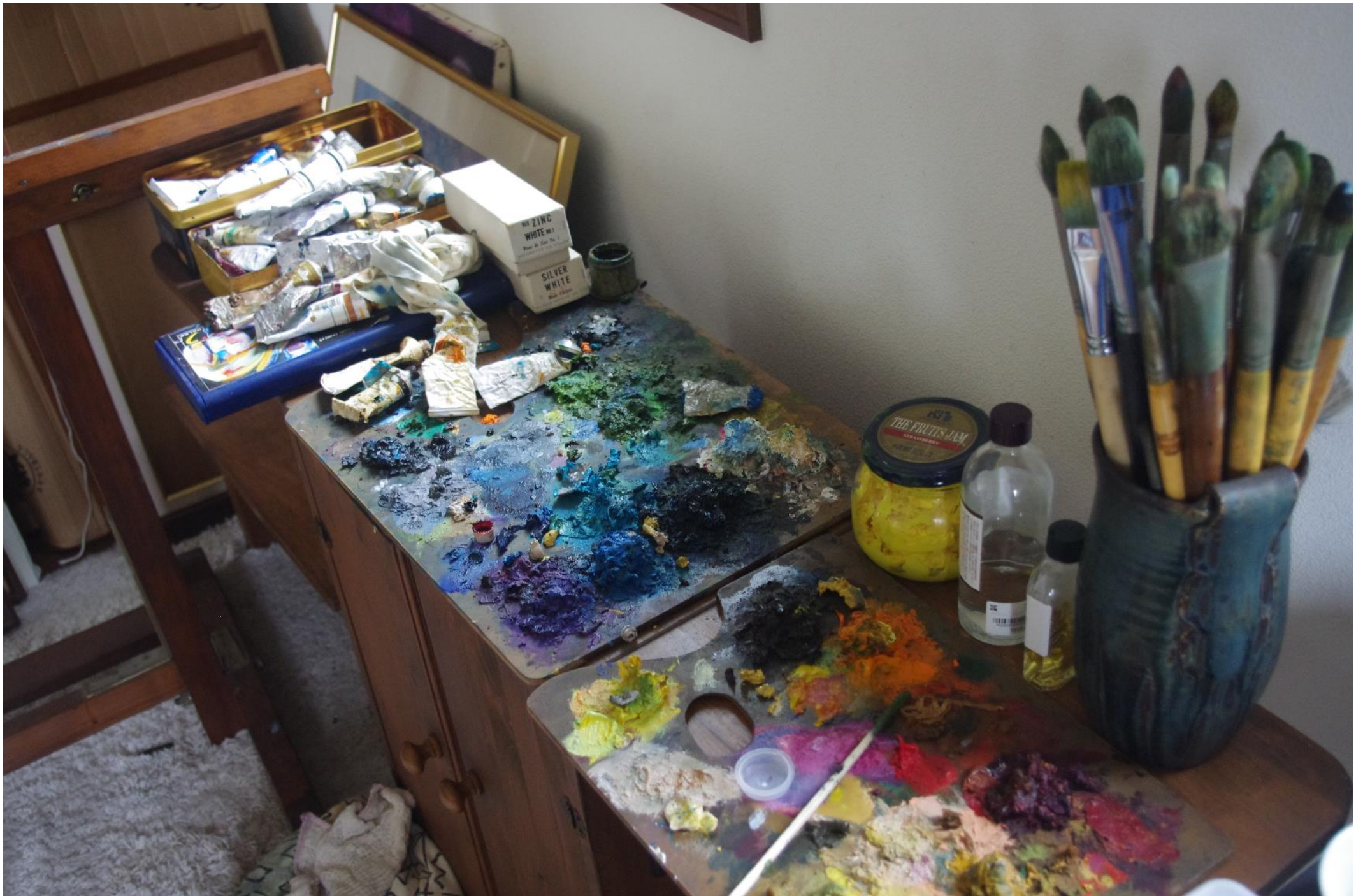
一方からの視点だけでなく、色々な角度から見たイメージを一つのキャンバスの中に描く又は分解したものを組み合わせて描く

抽象画

カンディンスキー　モンドリアン等

キュウビズムからの影響により、抽象画の流れが生まれる

観る人によって想像力をかきたてる絵画


ZINC WHITE
SILVER WHITE
THE FRUITS JAM

DALBE